

ABC-MART 売上月次推移コメント

2024年2月期(2023年3月1日～2024年2月29日)

3月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+23.2%、全店売上高は前期比+25.0%となりました。
3月度は、気温が高く、天候にも恵まれた日が続いたことで人出が多く、売上は順調でした。
特に集客が多いショッピングセンターや都心部の商業ビルの店舗が好調となりました。
商品別では、学需用品のローファーや春の新作スニーカー、アパレルが人気でした。

出退店情報

出店: 8店
退店: 1店
月末店舗数: 1,081店舗

4月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+22.8%、全店売上高は前期比+23.7%となりました。
4月度は、気温が高い日が続いたことで季節商品の販売が多く、売上は順調でした。
月の前半は学需、後半は行楽需要のため集客が多くなりました。
商品別では、人気アーティストを起用した新作スニーカーや、サンダルや夏物のTシャツが好調でした。

出退店情報

出店: 10店
退店: 4店
月末店舗数: 1,087店舗

5月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+15.6%、全店売上高は前期比+16.3%となりました。
5月度は、ゴールデンウィーク期間も人出が多く、特に、都心部の路面店や郊外のショッピングセンターが好調でした。
商品別では、夏物のTシャツやサンダル、防水機能付きシューズが好調でした。

出退店情報

出店: 0店
退店: 2店
月末店舗数: 1,085店舗

6月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+19.5%、全店売上高は前期比+19.8%となりました。
6月は、商業ビルや都心部路面店を中心に人出が多く、売上は好調に推移しました。
気温が高かったこともあり、夏物商品の購買が多く見受けられました。
商品別では、引き続き防水機能付きシューズやサンダルが好調でした。

出退店情報

出店: 4店
退店: 4店
月末店舗数: 1,085店舗

7月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+24.2%、全店売上高は前期比+24.4%となりました。
7月は、夏休み需要もあり、都心部路面店や商業施設を中心に売上は好調に推移しました。
猛暑が続いたことで、夏物商品の購買が非常に高まりました。
商品別では、サンダルやTシャツが好調でした。

出退店情報

出店: 4店
退店: 7店
月末店舗数: 1,082店舗

8月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+20.8%、全店売上高は前期比+22.0%となりました。
8月は、2つの台風の影響で西日本の店舗の休業がありましたが、都心部路面店や商業施設を中心に売上は好調に推移しました。
引き続き全国的に猛暑が続いたことで、夏物商品の購買は順調でした。
商品別では、サンダルやTシャツが好調でした。

出退店情報

出店: 0店
退店: 8店
月末店舗数: 1,074店舗

ABC-MART 売上月次推移コメント

2024年2月期(2023年3月1日～2024年2月29日)

9月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+19.3%、全店売上高は前期比+19.2%となりました。
9月は、天候が比較的良好だったことから、
都心部路面店や商業施設、ショッピングセンターの売上が好調に推移しました。
商品別では、販促を強化したアイテムを中心に、秋物の新作スニーカーやアパレルが好調でした。

出退店情報

出店： 3店
退店： 1店
月末店舗数： 1,076店舗

10月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+7.6%、全店売上高は前期比+8.1%となりました。
10月は、土曜日が一日少ない曜日並びでした。
天候は良好だったため、都心部路面店や商業施設を中心に売上は順調に推移しました。
また上旬には国慶節があったことで、インバウンド需要も増加しました。
商品別では、行楽シーズンによりウォーキングシューズや、気温が高かったことからスウェットやシャツ等のアパレルが好調でした。

出退店情報

出店： 1店
退店： 0店
月末店舗数： 1,077店舗

11月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+14.1%、全店売上高は前期比+14.7%となりました。
11月は、北日本を中心とした積雪による需要や、下旬にブラックフライデーセールを行ったこともあり売上は好調でした。
都心部路面店や商業施設を中心に客数は順調に推移しました。
商品別では、積雪や気温低下により、冬物ブーツや厚手のアウター等の売れ行きが好調でした。

出退店情報

出店： 5店
退店： 2店
月末店舗数： 1,080店舗

12月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+10.3%、全店売上高は前期比+9.8%となりました。
12月は、年始を控え、おまとめ買いや買い替え需要が増加し、好調に推移しました。
商品別では、高単価のスニーカーやアパレルの売れ行きが好調でした。

出退店情報

出店： 5店
退店： 0店
月末店舗数： 1,085店舗

1月度月次コメント

販売情報

既存店売上高は前年比+11.3%、全店売上高は前期比+10.7%となりました。
1月は、前年に比べ年始商戦が1日少ない曜日並びでしたが、初売セールは集客も多く好調でした。
元日に発生した能登半島地震により、30店舗が一時休業となりましたが、翌日以降順次再開となり、影響は軽微なものとなりました。
商品別では、寒波到来により冬物商品や新作スニーカー他アパレルも引き続き好調でした。

出退店情報

出店： 0店
退店： 2店
月末店舗数： 1,083店舗